

◆ ピカピカ羨望 ◆

アフターコロナの昨今、マスクを外す機会が増えてきている。コロナ禍の頃はマスクを付けているのをいいことに、マスクからはみ出た部分のみに化粧をしてきた。



先日友達から、「最近の若い子、テカテカなお肌しているけど、あれってお化粧なの？」と聞かれた。ん? なになに? そういえばいつの頃からか、TVに出ているタレントや女優、アナウンサーまでもみんなピカピカテカテカな肌をしている。興味がない時は風景のように通り過ぎていたピカピカテカテカお肌が急に気になって仕方がない。一昔前までは、テカテカお肌はギトギト脂性肌とされ嫌悪されてきたはずだが、これは今風なのか。

インスタグラムやX(エックス)、YouTube等のSNSで早速情報収集。ふむふむ、私の一昔前の美容知識が画面の向こうのインフルエンサーによって一気にアップデートされる。ピカピカテカテカお肌は、艶肌、水光肌という。化粧下地はトーンアップや毛穴を目立たせない陶器肌にするものもある。クッションファンデーションでシミを隠すことができるらしい。デパートコスメでなくとも財布に優しいプチプライスで結構揃えることができそうだ。



たまたま届いた大型雑貨店のクーポンを使いトーンアップの下地、クッションファンデーション、涙型のスポンジ等を購入してみた。うわあ、すごい! 有能! とTVショッピング顔負けの言葉が思わず口から漏れ出る。今まで自分が化粧品に抱いていた、化粧で綺麗に見えるのは美肌の人という概念が一掃された。シミやニキビ跡があっても一気に美肌に近づくことができる。技術の進歩を噛みしめながら、インスタントでピカピカテカテカお肌ができあがった。喜び勇んで「どう?」とドヤ顔で家族に聞いてみた。

「大仏みたーい。」

微妙な返答に一瞬怯んだが、大仏みたいなツルツルなピカピカお肌になったということと脳内変換された。アフターコロナに忘れかけていた美容について学ぶ良い機会となった。

(大仏似の新人司書)



当館所蔵の「美肌」と「化粧品」に関する図書

- ・自然素材で美肌をつくる! キンケア&ボディトリートメントレシピ / 中村純子著 請求記号 576/Su 楠元開架
- ・化粧品成分表示のかんたん読み方手帳 / 久光一誠監修 請求記号 576/Hi 楠元開架